

潟ツーリズム推進事業 第1回目研修会 開催概要

1 開催概要

新潟広域都市圏ビジョン連携事業（潟ツーリズム推進事業）における福島潟、瓢湖を活用した潟の魅力の情報発信をすすめるにあたり、ラムサール条約のメリットや利点を活用した取り組みを学ぶ研修会を開催した。研修会ではラムサール条約湿地の先進地から外部講師を招へいし、条約を活かしたまちづくり活動などを報告いただくとともに、環境省の担当者から条約の説明をいただき、福島潟で取り組んでいる事業の紹介なども報告いただいた。研修会を通して地域の魅力の再発見及び情報発信に関する地域関係者の意識向上を図った。

2 開催テーマ

ラムサール条約を活用した持続可能な地域づくりについて

3 開催日時

令和元年7月17日（水）午後2時30分～午後4時40分

4 開催会場

新潟市北区 水の駅「ビュー福島潟」6階展望ホール

5 開催内容

(1) 講演：「ラムサール条約が目指すワイズユースとは」

環境省関東地方環境事務所新潟事務所 自然保護官：佐藤直人氏

(2) 講演：「宮城県大崎市における取り組み紹介」

宮城県大崎市世界農業遺産推進課：三宅源行氏

(3) 意見交換：「地域の魅力探し」

〈話し手〉佐藤 直人 氏、三宅 源行 氏

〈聞き手〉佐藤 安男 氏（水の駅「ビュー福島潟」事務局長）

6 参加者

44名

7 その他

研修会終了後には、午後5時30分から豊栄駅近くで懇親会を開催し、21名が出席した。